

令和2年

消防統計

火災・救急・救助



西条市消防本部

火災編

目 次

【 令和2年 西条市火災統計 】

1 火災概要	1 ～ 2
2 火災統計	
(1) 火災の状況	3
(2) 曜日別出火件数及び損害額	4
(3) 時間帯別出火状況	4
(4) 1箇月当たり及び1件当たりの火災の状況	5
(5) 署別火災状況	5
(6) 火災の推移	6
(7) 四季別出火状況	7
(8) 月別・火災種別出火件数及び損害額	7
(9) 月別・原因別出火件数	8
(10) 初期消火状況	9
(11) 覚知方法別出火件数	9

【 令和 2 年 西条市火災統計 】

1 火災概要

令和 2 年中に発生した火災の概要は、出火件数 20 件、焼損棟数 29 棟、建物焼損床面積 991 m²、死者数 2 人、負傷者数 2 人、り災世帯数 19 世帯、り災人員 34 人、損害額 36,973 千円となった。

出火件数は、昨年と比較すると 5 件の減少となった。

(1) 出火件数

出火件数は 20 件で、前年と比較すると 5 件の減少となっている。これは、18.3 日に 1 件の割合で火災が発生したことになる。

また、1 箇月あたりの出火件数は 1.7 件となっている。

出火率（人口 1 万人当たりの件数）は 1.85 で、全国の出火率（令和元年）2.96 と比較すると 1.11 ポイント低くなっている。

ア 火災種別

出火件数を火災種別でみると、建物火災が 15 件（全火災の 75.0%）で最も多く、次いでその他の火災が 3 件（15.0%）、林野火災及び車両火災が各 1 件（5.0%）となっている。また、船舶火災は発生していない。

イ 曜日別

出火件数を曜日別にみると、日曜日、火曜日と土曜日が各 4 件で最も多く、次いで金曜日が 3 件、月曜日と水曜日が各 2 件となっている。

ウ 時間別

出火件数を時間別にみると、13 時台が 3 件と最も多くなっている。

エ 月別

出火件数を月別にみると、3 月・8 月・9 月・10 月が各 3 件で最も多く、次いで 1 月・4 月が各 2 件、5 月・6 月・7 月・11 月が各 1 件の順となっており、月別には顕著な差はなく、年間を通じ出火している。

(2) 損害額等

ア 損害額

損害額は 36,973 千円で、火災 1 件あたりでは 1,849 千円となっている。

また、損害額を火災種別でみると、建物火災が 36,513 千円で最も多く、次いで林野火災が 282 千円、その他の火災が 178 千円となっており、建物火災による損害が全火災の 98.8%を占めている。

イ 焼損棟数

建物火災での焼損棟数は 29 棟で、建物火災 1 件あたりの平均焼損棟数は 1.9 棟となっている。

ウ り災世帯数

り災世帯数は 19 世帯で、前年と変わらない。

エ 死傷者数

火災による死者は 2 人、負傷者は 2 人発生し、前年と比較すると、死者数が 1 人の増加となっている。

(3) 出火原因

出火原因別にみると、たき火が3件で最も多く、次いでこんろ、電灯・電話等の配線が各2件の順となっている。

(4) 初期消火状況

初期消火の状況についてみると、初期消火実施件数が13件（65.0%）で、その内訳は、水道水・汲み置き水等が6件（46.2%）と最も多く、消火器が5件、その他が2件となっている。

(5) 覚知方法

火災覚知方法についてみると、火災報知専用電話（携帯）による通報が11件で最も多く、火災報知専用電話（固定）による通報が7件となっている。

(6) まとめ

令和2年中における火災の状況を前年と比較すると、出火件数は5件減少しているが、損害額は増加していることを考えると、火災になると大火になり損害額が増加したことが推測される。また、他の項目を含め火災の推移を見ると概ね減少傾向にある。

火災による死者は2人発生、負傷者は前年と同じ2人であった。

全国的にみると、住宅火災による死者数は平成17年以降減少傾向が続いているが、住宅火災による死者の約7割が65歳以上の高齢者であることを考えると、今後の高齢化の進展とともに、住宅火災による死者数の増加が懸念される。

また、高齢者が住宅用火災警報器による鳴動音で火災に気づいても、早期に避難できないことがあり、今後高齢者に対する住宅用火災警報器設置以外の防災品の普及をはじめとする住宅防火対策も強力に推進していかなければならない。

住宅防火対策への取組みとして、春・秋の全国火災予防運動等の機会をとらえ、関係機関等と連携した普及啓発活動を行い、住宅用火災警報器のほか、防災品、住宅用消火器等による総合的な対策を推進していく必要がある。

2 火災統計

(1) 火災の状況

区 分	単 位	令 和 2 年	令 和 元 年	増 減
出 火 件 数	件	20	25	△ 5
建 物		15	17	△ 2
林 野		1	0	1
車 両		1	1	0
船 舶		0	0	0
そ の 他		3	7	△ 4
焼 損 棟 数	棟	29	32	△ 3
全 焼		7	12	△ 5
半 焼		1	0	1
部 分 焼		8	12	△ 4
ぼ や		13	8	5
建物焼損床面積	㎡	991	1,409	△ 418
建物焼損表面積		79	123	△ 44
林野焼損面積	a	5	0	5
死 者	人	2	1	1
負 傷 者		2	2	0
り 災 世 帯 数	世 帯	19	19	0
全 損		7	5	2
半 損		1	0	1
小 損		11	14	△ 3
り 災 人 員	人	34	40	△ 6
損 害 額	千 円	36,973	20,654	16,319
建 物		36,513	20,464	16,049
林 野		282	0	282
車 両		0	154	△ 154
船 舶		0	0	0
そ の 他		178	36	142
出 火 率		1.85	2.29	△ 0.44
全国の出火率		—	2.96	—
人 口	人	108,025	109,235	△ 1,210

- ※ 注 1 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者も含む。以下同じ。
 2 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。
 3 人口は、令和2年12月末現在の住民基本台帳による。
 4 △は負数を表す。

(2) 曜日別出火件数及び損害額

区分 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	合計
件数	4	2	4	2	1	3	4		20
損害額 (千円)	7,193	5,589	4,018	2,208	5,114	12,447	404		36,973

(3) 時間帯別出火状況

区分 \ 時間	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		合計	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
0～1	1	6,047									1	6,047
1～2												
2～3												
3～4	1	513									1	513
4～5	1	6,680									1	6,680
5～6												
6～7												
7～8	1	6,396									1	6,396
8～9	1	3,059									1	3,059
9～10	1	4									1	4
10～11	2	5,860									2	5,860
11～12	1	220									1	220
12～13	1	4							1	0	2	4
13～14	2	2,210							1	0	3	2,210
14～15	1	396							1	178	2	574
15～16												
16～17												
17～18												
18～19												
19～20												
20～21	1	10									1	10
21～22			1	282							1	282
22～23	1	5,114			1	0					2	5,114
23～24												
不明												
合計	15	36,513	1	282	1				3	178	20	36,973

(4) 1箇月当たり及び1件当たりの火災の状況

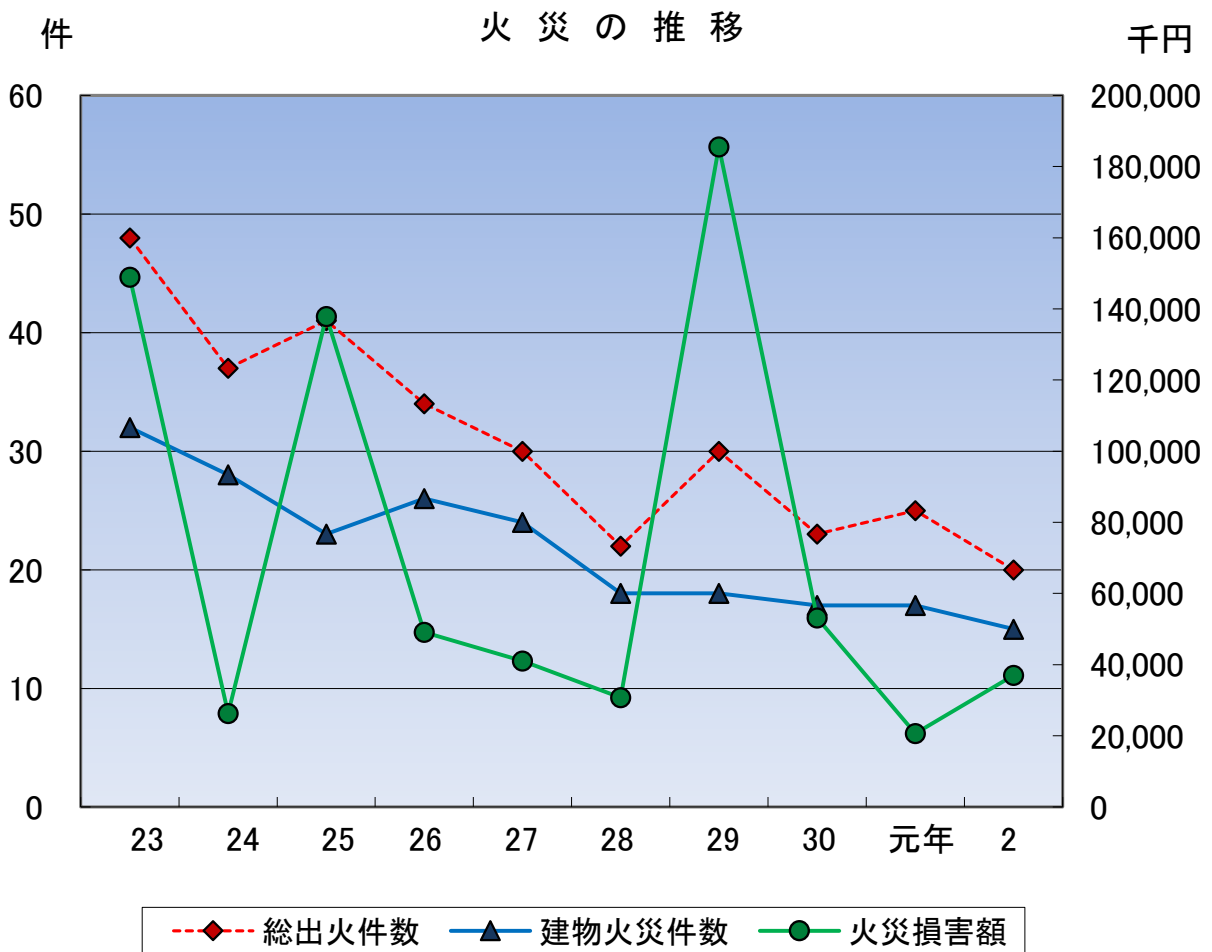
区 分		単位	令 和 2 年	令 和 元 年
平 均 出 火 日 数		日	18.3	14.6
全火災1箇月平均火災件数		件	1.7	2.1
全火災1件当たり損害額		千円	1,849	826
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額	千円	2,434	1,204
	建物焼損床面積	m ²	66.1	82.9
	焼 損 棟 数	棟	1.9	1.9
	り 災 世 帯	世帯	1.3	1.1
	り 災 人 員	人	2.3	2.4
林 野 火 災 1 件 当 たり	損 害 額	千円	282	—
	林野焼損面積	a	5.0	—

(5) 署別火災状況

署 別 \ 区 分	件 数 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)	建 物 焼 損 床面積(m ²)	建 物 焼 損 表面積(m ²)	林野焼損 面積(a)	損 害 額 (千 円)
東 消 防 署	12	1	0	769	64	5	25,107
西 消 防 署	8	1	2	222	15	—	11,866
合 計	20	2	2	991	79	5	36,973

(6) 火災の推移

区分 年別	総出火件数 (件数)	建物火災件数 (件数)	火災損害額 (千円)
23	48	32	148,871
24	37	28	26,300
25	41	23	137,869
26	34	26	49,128
27	30	24	41,047
28	22	18	30,784
29	30	18	185,603
30	23	17	53,134
元	25	17	20,654
2	20	15	36,973



(7) 四季別出火状況

「春(3月～5月)・夏(6月～8月)・秋(9月～11月)・冬(12月～2月)」

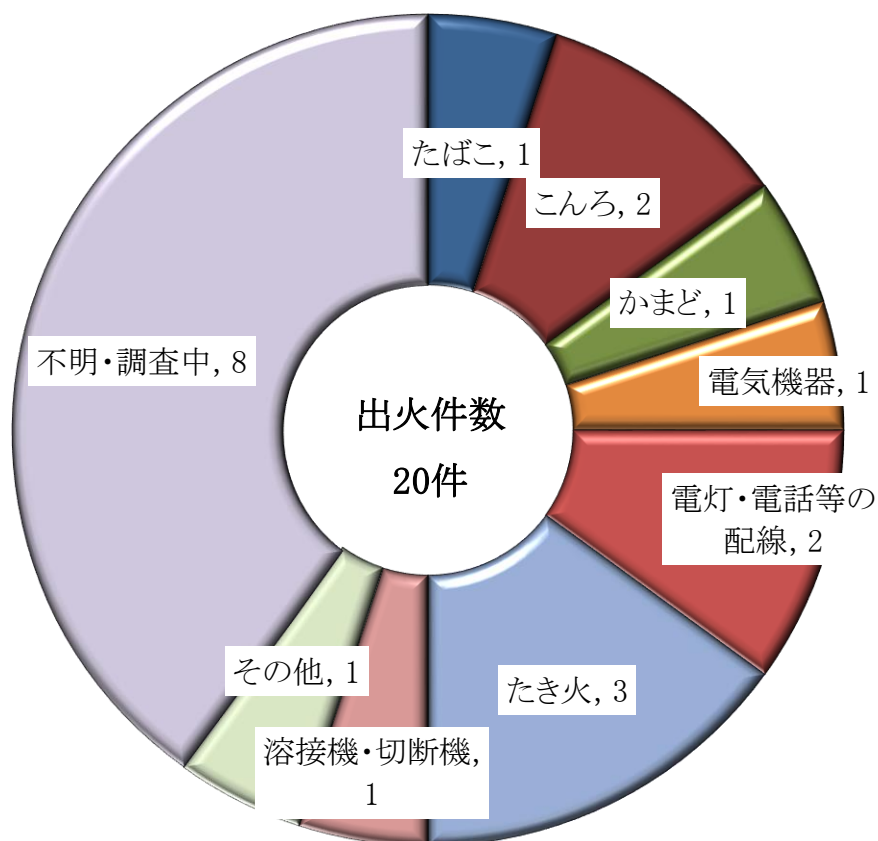
出火件数			
春 6件 30.0%	夏 5件 25.0%	秋 7件 35.0%	冬 2件 10.0%
損害額			
6,083千円 16.4%	12,489千円 33.8%	12,005千円 32.5%	6,396千円 17.3%

(8) 月別・火災種別出火件数及び損害額

区分 月別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		合 計	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
1	1	6,396							1	0	2	6,396
2											0	0
3	3	20									3	20
4	1	667	1	282							2	949
5	1	5,114									1	5,114
6	1	5,193									1	5,193
7	1	396									1	396
8	2	6,900			1	0					3	6,900
9	3	9,619									3	9,619
10	1	2,204							2	178	3	2,382
11	1	4									1	4
12											0	0
合 計	15	36,513	1	282	1	0			3	178	20	36,973

(9) 月別・原因別出火件数

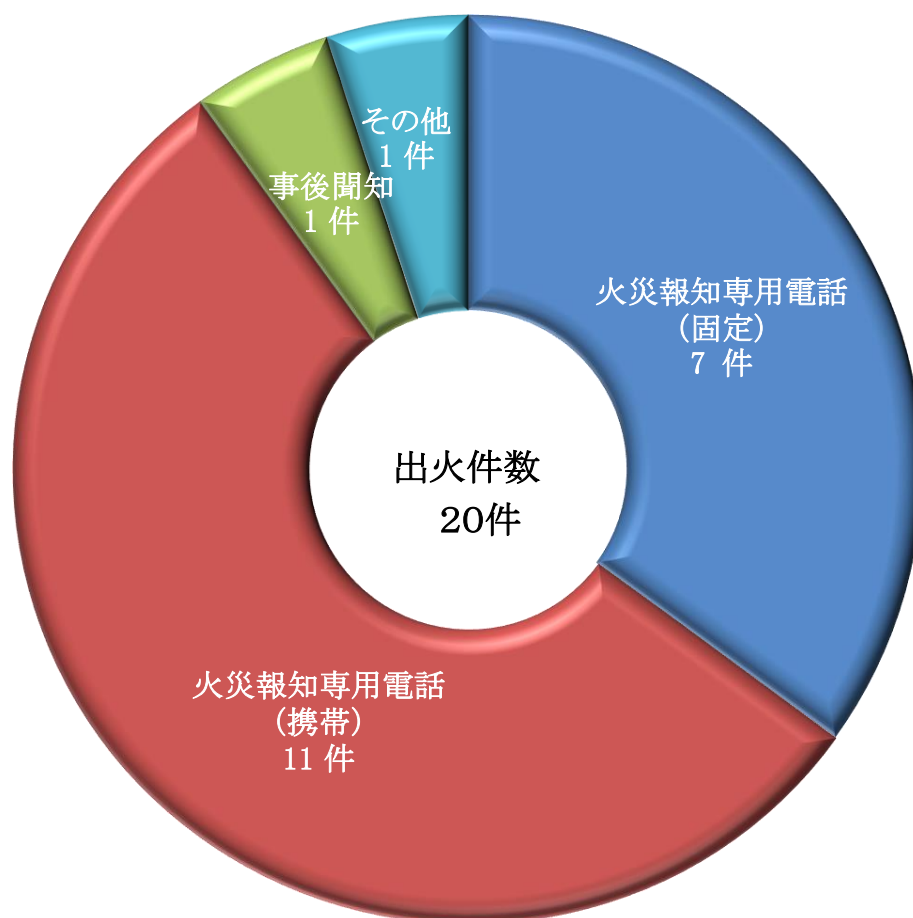
原因別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
たばこ	こ					1								1
こんろ	ろ										2			2
かまど	ど											1		1
風呂	か													0
炉	ま													0
焼却	炉													0
ストーブ	ブ													0
こたつ	つ													0
ボイラー	ー													0
煙突・煙道	道													0
排気管	管													0
電気機器	器									1				1
電気装置	置													0
電灯・電話等の配線	線			1			1							2
内燃機関	関													0
配線器具	具													0
火あそび	び													0
マッチ・ライター	ー													0
たき火	火			1	1						1			3
溶接機・切断機	機									1				1
灯	火													0
衝突の火花	花													0
取	灰													0
火入れ	れ													0
放	火													0
放火の疑い	い													0
その他の	他			1										1
不明・調査中	計	2			1			1	3	1				8
不合		2	0	3	2	1	1	1	3	3	3	1	0	20



(10) 初期消火状況

区 分	出火件数	初 期 消 火 あ り				初期消火なし
		小 計	消火器	水道水・汲み置き水等	その他	
建 物	15	10	4	5	1	5
林 野	1	1			1	
車 両	1	1	1			
船 舶						
その他	3	1		1		2
合 計	20	13	5	6	2	7

(11) 覚知方法別出火件数



救急編

目 次

【 令和 2 年 西条市救急統計 】

1	救急概要・・・・・・・・・・・・・・・・	10～11
2	救急統計	
(1)	事故種別・月別救急状況・・・・・・・・	12
(2)	署所別救急状況・・・・・・・・	13
(3)	月別・時間別救急出動状況・・・・・・・・	14
(4)	月別・曜日別救急出動状況・・・・・・・・	14
(5)	搬送者の性別・年齢別救急状況・・・・・・・・	15
(6)	傷病程度別搬送人員・・・・・・・・	15
(7)	所要時間別救急状況・・・・・・・・	16
(8)	事故種別救急状況前年との比較・・・・・・・・	17

【 令和 2 年 西条市救急統計 】

1 救急概要

令和 2 年中における救急業務の実施状況は、救急出動件数 5,054 件、搬送人員 4,669 人となっている。

本市の 1 日当たりの救急出動件数は約 13.8 件、搬送人員は約 12.8 人となっており、これは、年間に市民の約 23 人に 1 人が救急搬送されたことになる。

事故種別の第 1 位は急病の 2,926 件 (57.9%) で、次いで一般負傷の 930 件 (18.4%) となっている。

(1) 前年との救急件数・搬送人員の比較

出動件数は前年比 180 件 (3.4%) 減少し、搬送人員も前年比 190 人 (3.9%) 減少している。

事故種別でみるとその他が 113 件 (14.7%)、次いで交通事故が 39 件 (9.1%) 減少し、運動競技が 3 件 (16.7%)、増加している。

(2) 救急隊別の出動状況

東消防署では 1,121 件 (22.2%)、次いで飯岡出張所は 1,096 件 (21.7%)、西消防署は 915 件 (18.1%)、小松出張所は 738 件 (14.6%)、橘出張所は 606 件 (12.0%)、河北出張所が 578 件 (11.4%) となっている。

(3) 時間帯別の出動状況

1 番多い時間帯は 8 時から 10 時及び 10 時から 12 時が同件数で 653 件であり全体の 12.9% を占めている。1 番少ない時間帯は 2 時から 4 時までの 167 件で全体の 3.3% となっている。

(4) 曜日別の出動状況

月曜日が 791 件と最も多く、次いで土曜日が 743 件、水曜日の 728 件となっている。

(5) 年齢別の搬送状況

高齢者 (満 65 歳以上) が 3,004 人 (64.3%) と最も多く、次いで成人の 1,317 人 (28.2%) となっている。

(6) 傷病程度別の搬送状況

入院加療を必要とする中等症が 1,834 人 (39.3%) と最も多くなっている。軽症については 1,827 人 (39.1%)、重症では 883 人 (18.9%) となっている。

(7) 所要時間別の出動状況

覚知から現場到着までの時間は、5 分以上 10 分未満が 3,499 件 (69.2%) と半数以上を占め、覚知から医療機関収容までの時間は、30 分以上 60 分未満が 3,353 人 (71.8%) となっている。

令和 2 年の覚知から現場到着までの平均所要時間は、8.5 分 (前年 8.4 分)、覚知から病院収容までの平均所要時間は 40.0 分 (前年 38.9 分) となっている。

(8) まとめ

令和 2 年中における救急出動件数・搬送人員を前年と比較すると出動件数 (180 件)、搬送人員 (190 人) とともに減少しているが、高齢者の搬送は依然高い水準となっている。

救急体制については、令和 2 年 12 月末日現在、救急救命士有資格者 38 名の内、29 名が救急業務に従事し、気管挿管認定 23 名、薬剤投与認定 29 名、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保と輸液及び低血糖発作事例へのブドウ糖溶液の投与認定 29 名、ビデオ硬性喉頭鏡を用いた気管挿管認定 10 名となっている。

指導救命士を各署へ 2 名配置し、救急救命士、救急隊員への研修・指導など教育体制の充実を図っている。

令和 2 年は、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、新型コロナウイルス感染患者及び疑い患者に対する感染予防対策の強化をするとともに、各関係機関との情報交換を行い連絡体制の構築を図った。また、通報時の対応として新型コロナウイルス感染症に伴う口頭指導プロトコルを定め、すべての 119 番通報に対し、疑い事例の洗い出しと、適切なバイスタンダー処置につながる口頭指導を実施した。

今後も感染症、高齢化の進展を背景として、救急出動件数の変動が予測され、医療機関到着所要時間の延伸が見込まれる。引き続き「広報さいじょう」、「西条市消防ホームページ」、「消防・防災 Facebook」や救急講習、救急フェスティバル等を通じ、救急車の適正利用・予防救急の啓発を推進し、医療機関との連携強化を図り救命率の向上、傷病者の予後改善を目指したい。

2 救急統計

(1) 事故種別・月別救急状況

事故種別 \ 月別		合 計	構 成 比 (%)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 動 件 数		5,054	100	457	405	399	348	363	368	376	491	448	450	470	479
搬 送 人 員		4,669	100	418	362	367	318	342	344	349	465	413	416	436	439
火 災	出動件数	21	0.4	2	3		1	3	1	1	3	3	3	1	
	搬送人員	3	0.1									2	1		
自然災害	出動件数	2	0.1							2					
	搬送人員	1	0.1							1					
水 難	出動件数	1	0.1								1				
	搬送人員	1	0.1								1				
交通事故	出動件数	390	7.7	30	30	25	38	34	27	28	39	31	33	39	36
	搬送人員	377	8.1	30	24	22	32	35	30	26	43	28	32	40	35
労働災害	出動件数	59	1.1	4	8	1	6	5	7	10	4	5	2	3	4
	搬送人員	60	1.2	4	8	1	6	5	7	11	4	5	2	3	4
運動競技	出動件数	21	0.4			1	1		3	2	9	1	1	2	1
	搬送人員	21	0.4			1	1		3	2	9	1	1	2	1
一般負傷	出動件数	930	18.4	79	82	68	62	54	57	66	78	77	102	102	103
	搬送人員	859	18.4	73	76	63	56	50	55	61	73	71	98	92	91
加 害	出動件数	14	0.3	1			1	3	3	2		3	1		
	搬送人員	13	0.3	1			1	2	2	2		4	1		
自損行為	出動件数	33	0.7		4	2	1	1	2	6	3	2	3	5	4
	搬送人員	20	0.4		3	1	1		1	5	1	1	1	3	3
急 病	出動件数	2,926	57.9	280	216	253	188	210	217	212	306	271	243	253	277
	搬送人員	2,674	57.3	250	191	231	172	199	199	196	286	247	221	231	251
その他	出動件数	657	12.9	61	62	49	50	53	51	47	48	55	62	65	54
	搬送人員	640	13.6	60	60	48	49	51	47	45	48	54	59	65	54

(2) 署所別救急状況

署所別 事故種別		合 計	東消防署				西消防署			
			小 計	東署	橘出張所	飯岡出張所	小 計	西 署	小松出張所	河北出張所
出 動 件 数		5,054	2,823	1,121	606	1,096	2,231	915	738	578
搬 送 人 員		4,669	2,609	1,012	556	1,041	2,060	826	692	542
火 災	出動件数	21	7		5	2	14	1	10	3
	搬送人員	3					3		2	1
自然災害	出動件数	2					2		1	1
	搬送人員	1					1		1	
水 難	出動件数	1	1			1				
	搬送人員	1	1			1				
交通事故	出動件数	390	208	93	50	65	182	78	62	42
	搬送人員	377	201	84	52	65	176	70	60	46
労働災害	出動件数	59	28	15	3	10	31	15	11	5
	搬送人員	60	28	15	3	10	32	15	11	6
運動競技	出動件数	21	13	6	3	4	8	4	2	2
	搬送人員	21	13	6	3	4	8	4	2	2
一般負傷	出動件数	930	531	212	120	199	399	170	125	104
	搬送人員	859	490	184	113	193	369	152	116	101
加 害	出動件数	14	9	8		1	5	2	1	2
	搬送人員	13	9	8		1	4	2	1	1
自損行為	出動件数	33	18	4	7	7	15	4	4	7
	搬送人員	20	11	2	5	4	9	4	2	3
急 病	出動件数	2,926	1,591	687	345	559	1,335	571	380	384
	搬送人員	2,674	1,453	622	311	520	1,221	510	356	355
その他	出動件数	657	417	96	73	248	240	70	142	28
	搬送人員	640	403	91	69	243	237	69	141	27

(3) 月別・時間別救急出動状況

時間別 \ 月別	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	5,054	457	405	399	348	363	368	376	491	448	450	470	479
0～2	222	11	17	20	8	18	15	21	22	22	25	18	25
2～4	167	13	12	8	10	10	10	10	16	20	21	20	17
4～6	171	16	14	16	8	13	16	11	24	12	5	15	21
6～8	338	29	22	34	26	25	22	26	31	38	34	20	31
8～10	653	76	65	41	51	44	52	48	70	57	52	48	49
10～12	653	56	56	51	70	42	38	47	64	47	65	65	52
12～14	536	47	47	38	29	43	41	39	40	62	49	44	57
14～16	555	52	43	39	38	48	45	45	39	35	52	58	61
16～18	532	49	40	54	31	36	41	47	58	40	30	55	51
18～20	519	41	35	40	33	35	41	33	65	44	44	57	51
20～22	389	35	28	36	29	27	23	30	36	41	37	36	31
22～24	319	32	26	22	15	22	24	19	26	30	36	34	33

(4) 月別・曜日別救急出動状況

月別 \ 曜日別	合 計	日	月	火	水	木	金	土
合 計	5,054	706	791	704	728	677	705	743
1 月	457	45	70	69	73	68	73	59
2 月	405	57	55	54	67	52	57	63
3 月	399	65	61	73	43	58	44	55
4 月	348	43	53	55	47	57	43	50
5 月	363	59	51	42	46	45	59	61
6 月	368	47	61	71	57	41	44	47
7 月	376	51	51	50	59	50	61	54
8 月	491	79	90	56	71	58	63	74
9 月	448	70	71	58	72	65	55	57
10 月	450	67	58	41	57	64	74	89
11 月	470	67	90	60	66	50	64	73
12 月	479	56	80	75	70	69	68	61

(5) 搬送者の性別・年齢別救急状況

年 齢 別		月 別	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	計		4,669	418	362	367	318	342	344	349	465	413	416	436	439
	男		2,365	199	176	184	170	174	184	181	223	199	226	233	216
	女		2,304	219	186	183	148	168	160	168	242	214	190	203	223
新生児	男		13		3			1		1	1	1	2	2	2
0～28日未満	女		6	2		3									1
乳幼児	男		118	10	9	14	6	8	14	10	8	9	8	10	12
28日～7才未満	女		61	11	6	3	8	9	2	5	5		4	6	2
少年	男		85	5	5	3	6	6	4	3	15	6	12	15	5
7才～18歳未満	女		65	4	3	5	4	5	6	6	9	6	7	4	6
成人	男		762	57	59	46	63	64	73	68	78	79	61	62	52
18才～65才未満	女		555	48	41	39	25	44	39	43	62	50	46	55	63
高齢者	男		1,387	127	100	121	95	95	93	99	121	104	143	144	145
65才以上	女		1,617	154	136	133	111	110	113	114	166	158	133	138	151

(6) 傷病程度別搬送人員

事故種別	傷病程度	合 計	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
合 計		4,669	125	883	1,834	1,827	
火 災		3		2		1	
自 然 災 害		1				1	
水 難		1				1	
交 通 事 故		377	3	37	98	239	
労 働 災 害		60	1	14	27	18	
運 動 競 技		21		1	5	15	
一 般 負 傷		859	15	196	242	406	
加 害		13			2	11	
自 損 行 為		20	5	6	5	4	
急 病		2,674	99	407	1,079	1,089	
そ の 他		640	2	220	376	42	

(注) 傷病程度の区分

1. 死亡とは、初診時に死亡が確認されたものをいう。
2. 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
3. 中等症とは、傷病の程度が3週間未満の入院加療を必要とするものをいう。
4. 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
5. その他とは、医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したものをいう。

(7)所要時間別救急状況

ア 現場到着所要時間別出動件数

事故種別 \ 時間別	合 計	3 分 未 満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
合 計	5,054	81	344	3,499	1,063	67
急 病	2,926	32	168	2,090	605	31
交通事故	390	7	21	273	71	18
一般負傷	930	11	62	643	204	10
上記以外	808	31	93	493	183	8

イ 医療機関収容所要時間別搬送人員

事故種別 \ 時間別	合 計		10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上	
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
合 計	4,669	1,013	1		61	2	927	95	3,353	719	323	194	4	3
急 病	2,674	480	1		25		484	15	1,991	367	172	97	1	1
交通事故	377	52			2		57		283	35	34	16	1	1
一般負傷	859	86			6		147	5	651	59	55	22		
上記以外	759	395			28	2	239	75	428	258	62	59	2	1

(8) 事故種別救急状況前年との比較

事故種別	対前年比 件数・人員	令和2年	令和元年	対前年比	
				増減数	増減率 (%)
合 計	出動件数	5,054	5,234	△ 180	△ 3.4
	搬送人員	4,669	4,859	△ 190	△ 3.9
火 災	出動件数	21	22	△ 1	△ 4.5
	搬送人員	3	1	2	200.0
自然災害	出動件数	2		2	
	搬送人員	1		1	
水 難	出動件数	1	1		
	搬送人員	1		1	
交通事故	出動件数	390	429	△ 39	△ 9.1
	搬送人員	377	438	△ 61	△ 13.9
労働災害	出動件数	59	61	△ 2	△ 3.3
	搬送人員	60	59	1	1.7
運動競技	出動件数	21	18	3	16.7
	搬送人員	21	18	3	16.7
一般負傷	出動件数	930	924	6	0.6
	搬送人員	859	852	7	0.8
加 害	出動件数	14	15	△ 1	△ 6.7
	搬送人員	13	12	1	8.3
自損行為	出動件数	33	30	3	10.0
	搬送人員	20	15	5	33.3
急 病	出動件数	2,926	2,964	△ 38	△ 1.3
	搬送人員	2,674	2,719	△ 45	△ 1.7
そ の 他	出動件数	657	770	△ 113	△ 14.7
	搬送人員	640	745	△ 105	△ 14.1

(注) 1. 増減率とは、増減数を前年の数値で割ったものをいう。

2. 増減数・増減率の△印はマイナスを示す。

救助編

目 次

【 令和2年 西条市救助統計 】

1	救助概要	1 8
2	救助活動状況	1 8
3	救助統計	
(1)	事故種別救助状況	1 9
(2)	事故種別救助出動車両の状況	2 0
(3)	事故種別・発生場所別救助状況	2 1
(4)	事故種別・救助出動人員及び活動人員の状況	2 2
(5)	署別救助状況	2 2
(6)	救助隊員の訓練状況	2 3

【 令和 2 年 西条市救助統計 】

1 救助概要

令和 2 年中における救助業務の実施状況は、救助出動件数 92 件（前年比 10 件増）、救助活動件数 65 件（前年比 20 件増）、救助人員 71 人（前年比 24 人増）となっている。

2 救助活動状況

(1) 事故種別救助出動及び活動の状況

事故種別ごとに救助状況をみると、出動件数で最も多いのは、その他の事故 43 件(46.7%)、次いで交通事故 35 件(38.0%)、建物等の事故 6 件(6.5%)、機械等の事故 3 件(3.3%)の順となっている。

また、活動件数で最も多いのは、その他の事故で 30 件(46.2%)、次いで交通事故 22 件(33.8%)、建物等の事故 6 件(9.2%)、機械等の事故 3 件(4.6%)の順になっている。

(2) 事故種別救助出動車両及び活動車両の状況

出動車両数をみると、救急車が最も多く 97 台、次いで救助工作車 75 台、消防ポンプ車 52 台の順となっている。

また、活動車両数をみると、救急車が最も多く 65 台、次いで救助工作車 54 台、消防ポンプ車 38 台の順となっている。

事故種別ごとの活動車両数は、その他の事故が最も多く 82 台、次いで交通事故 81 台、建物等の事故 13 台、機械等の事故 8 台の順となっている。

(3) 救助出動人員及び救助活動人員の状況

出動人員数は 823 人で、その内訳は、救助隊員（兼任）が 412 人、救急隊員が 283 人、消防隊員 128 人となっている。

また、活動人員数は 573 人で、その内訳は、救助隊員（兼任）が 286 人、救急隊員が 189 人、消防隊員 98 人となっている。

(4) 署別救助出動及び救助人員の状況

出動件数を署別でみると、東消防署 54 件、西消防署 38 件で、活動件数は、東消防署 36 件、西消防署 29 件となり、救助人員は、東消防署 37 人、西消防署 34 人となっている。

(5) まとめ

令和 2 年中における救助の状況を前年と比較すると、出動件数、活動件数、救助人員すべて増加する結果となり、近年では最多であった。

出動件数では、特に増加しているのが、その他の事故の 43 件で、一つの要因として、山岳での救助件数の増加である。コロナ禍の中感染リスクが低く登山が注目され初心者の登山客が増えたとみる。今後とも有事の際には迅速な対応ができるよう準備が必要である。

3 救助統計

(1) 事故種別救助状況

区分 事故種別	対前年 件数・人員	令和2年	構成比 (%)	令和元年	構成比 (%)	増 減
火 災 (建 物)	出 動 件 数	2	2.2			2
	活 動 件 数	2	3.1			2
	救 助 人 員	3	4.2			3
火 災 (建物以外)	出 動 件 数					
	活 動 件 数					
	救 助 人 員					
交通事故	出 動 件 数	35	38.0	40	48.8	△ 5
	活 動 件 数	22	33.8	20	44.4	2
	救 助 人 員	27	38.0	24	51.1	3
水難事故	出 動 件 数	1	1.1	4	4.9	△ 3
	活 動 件 数	1	1.5	3	6.7	△ 2
	救 助 人 員	1	1.4	3	6.4	△ 2
自然災害	出 動 件 数	1	1.1			1
	活 動 件 数	1	1.5			1
	救 助 人 員	1	1.4			1
機械等の 事 故	出 動 件 数	3	3.3	3	3.7	0
	活 動 件 数	3	4.6	2	4.4	1
	救 助 人 員	3	4.2	2	4.3	1
建物等の 事 故	出 動 件 数	6	6.5	1	1.2	5
	活 動 件 数	6	9.2			6
	救 助 人 員	6	8.5			6
ガス・酸欠 事 故	出 動 件 数	1	1.1	1	1.2	0
	活 動 件 数			1	2.2	△ 1
	救 助 人 員			1	2.1	△ 1
破 裂 事 故	出 動 件 数					
	活 動 件 数					
	救 助 人 員					
その他の 事 故	出 動 件 数	43	46.7	33	40.2	10
	活 動 件 数	30	46.2	19	42.2	11
	救 助 人 員	30	42.3	17	36.2	13
合 計	出 動 件 数	92	100.0	82	100.0	10
	活 動 件 数	65	100.0	45	100.0	20
	救 助 人 員	71	100.0	47	100.0	24

(注) 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(注) △はマイナスを表す。

(注) 端数処理のため、構成比の合計が100パーセントにならない場合がある。

(2) 事故種別救助出動車両の状況

(単位:台)

事故種別 車両区分			火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 等 の事故	建物等 の事故	ガス・酸欠 事 故	破 裂 事 故	その他 の事故	合 計
			建 物	建物以外									
出 動 車 両	救 助 工作車	出 動	2		35	1	1	3	6	1		26	75
		活 動	1		22	1	1	3	6			20	54
	消 防 ポンプ車	出 動	3		32			2	2	1		12	52
		活 動	3		22			2	2			9	38
	はしご車	出 動											
		活 動											
	化学車	出 動	1		3							1	5
		活 動	1		1							1	3
	指揮車	出 動	1		1	1						2	5
		活 動	1		1	1						2	5
	救急車	出 動	3		50	1	1	3	6	2		31	97
		活 動			34	1	1	3	5			21	65
	船舶	出 動											
		活 動											
	ヘリコプター	出 動											
		活 動											
	その他	出 動	1				1			1		42	45
		活 動					1					27	28
	消 防 団車両	出 動			1							2	3
		活 動			1							2	3
合 計		出 動	11		122	3	3	8	14	5		116	282
		活 動	6		81	3	3	8	13			82	196

(注) 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(3) 事故種別・発生場所別救助状況

(単位:件、人)

発生場所			事故種別		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械等 の事故	建物等 の事故	ガス・酸欠 事故	破裂 事故	その他の 事故	合計	
			建物	建物以外										
屋内	住居	出動	2						6			5	13	
		活動	2						6			3	11	
		人員	3						6			3	12	
	その他の 屋内	出動						1		1		5	7	
		活動						1				3	4	
		人員						1				3	4	
屋外	道路	高速 国道	出動											
			活動											
			人員											
		他	出動			27							1	28
			活動			17							1	18
			人員			20							1	21
	水面	内水面	出動			2	1						1	4
			活動			1	1						1	3
			人員			2	1						1	4
		外水面	出動											
			活動											
			人員											
	山岳		出動										19	19
			活動										12	12
			人員										11	11
		その他の 屋外	出動			5		1	2				12	20
			活動			3		1	2				10	16
			人員			3		1	2				11	17
	地下	出動												
		活動												
		人員												
その他	出動			1									1	
	活動			1									1	
	人員			2									2	
合計	出動	2		35	1	1	3	6	1		43	92		
	活動	2		22	1	1	3	6			30	65		
	人員	3		27	1	1	3	6			30	71		

- (注) 1. 高速国道とは、高速自動車国道法第7条第1項並びに高速自動車国道法施行令第3条第1項及び第2項の規定に基づく公示された区域をいう。
2. 内水面とは、河川・湖沼・池・プール等内陸における水上又は水中をいう。
(ただし、河川敷やプールのシャワー室等は含まない。)
3. 外水面とは、内水面以外の水上又は水中をいう。
4. 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(4) 事故種別・救助出動人員及び活動人員の状況

(単位：人)

事故種別 区分			火 災		交 通	水 難	自 然	機械等	建物等	ガス・酸欠	破 裂	その他	合 計
			建 物	建物以外	事 故	事 故	災 害	の事故	の事故	事 故	事 故	の事故	
出 動 人 員	救 助 隊	専 任											
		兼 任	15		140	3	5	11	21	8		209	412
	消防隊員		14		69	3		6	3	1		32	128
	救急隊員		9		148	3	3	9	18	6		87	283
	合 計		38		357	9	8	26	42	15		328	823
活 動 人 員	救 助 隊	専 任											
		兼 任	12		89	3	5	11	21			145	286
	消防隊員		11		46	3		6	3			29	98
	救急隊員				100	3	3	9	15			59	189
	合 計		23		235	9	8	26	39			233	573

(注) 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(5) 署別救助状況

署 別 事故種別		東消防署			西消防署			合 計		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災 (建 物)		1	1	1	1	1	2	2	2	3
火 災 (建物以外)										
交 通 事 故		14	7	9	21	15	18	35	22	27
水 難 事 故		1	1	1				1	1	1
自 然 災 害					1	1	1	1	1	1
機 械 等 の 事 故		2	2	2	1	1	1	3	3	3
建 物 等 の 事 故		4	4	4	2	2	2	6	6	6
ガ ス ・ 酸 欠 事 故					1			1		
破 裂 事 故										
そ の 他 の 事 故		32	21	20	11	9	10	43	30	30
合 計		54	36	37	38	29	34	92	65	71

(6) 救助隊員の訓練状況

区分 訓練内容	回数	対象 延べ人数	1回当たりの 参加人数	訓練 時間(分)	1回当たりの 実施時間(分)	備考
体力練成訓練	222	1,022	4.6	13,140	59.2	
ロープ基本・応用訓練	146	715	4.9	8,270	56.6	
検索・救助訓練	98	541	5.5	8,225	83.9	
各種資機材取扱い訓練	1,273	5,446	4.3	32,878	25.8	
救助想定訓練	122	665	5.5	9,925	81.4	
その他	20	130	6.5	1,114	55.7	
合計	1,881	8,519		73,552		

※ 1署1日当たりの平均訓練実施時間：約100.8分

